

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 2年 10月 1日

盛岡市長 谷藤 裕明 様

提出者

住 所 岩手県盛岡市盛岡駅前北通4-5,

氏 名 仙建工業株式会社 盛岡支店  
取締役支店長 竹島 博昭

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 019-653-1446

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	仙建工業株式会社 盛岡支店
事業場の所在地	岩手県盛岡市盛岡駅前北通4-5
計画期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

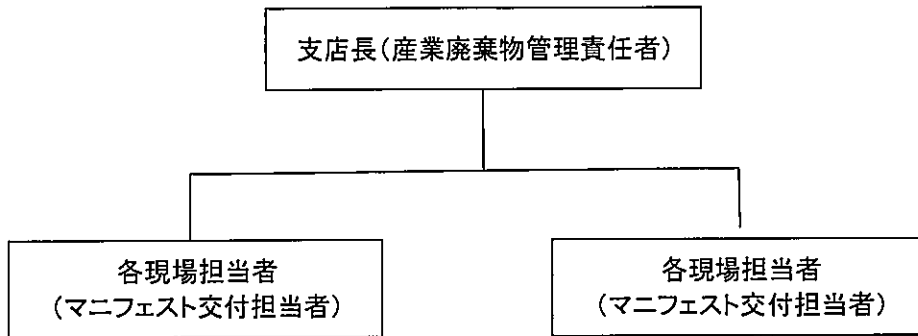
① 事業の種類	建設業・総合工事業 [0611]
② 事業の規模	元請完成工事高 113億円
③ 従業員数	265名（社員、嘱託、出向者、契約社員含む）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物（全体） → 委託運搬 → 委託処分

（日本工業規格 A列4番）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	排出量	7,823 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	排出量	6,375 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら再生は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら再生利用する予定はありません。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 自ら中間処理は行っていない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 今後も自ら中間処理を行う予定はありません。			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら処分は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら処分を行う予定はない。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和    元    年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全体	
	全処理委託量	7,823	t
	優良認定処理業者への処理委託量	118	t
	再生利用業者への処理委託量	7,823	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	（これまでに実施した取組） ・建設工事に使用する資材は環境に配慮された資材を設計等に考慮する。 ・電子マニフェストの導入し利用の促進をしている。 ・分別した建設廃棄物を分別した通りに引取り、適正な処理、リサイクルを行う業者を選定する。		

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	全体		
	全処理委託量	6,375	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	105	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	6,375	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・梱包材の簡素化</li> <li>・現場で発生した再生材を利用できる場合は極力現場で使用する。</li> <li>・これまでに実施していることを引続き行う。</li> </ul>				
※事務処理欄				

(第6面)

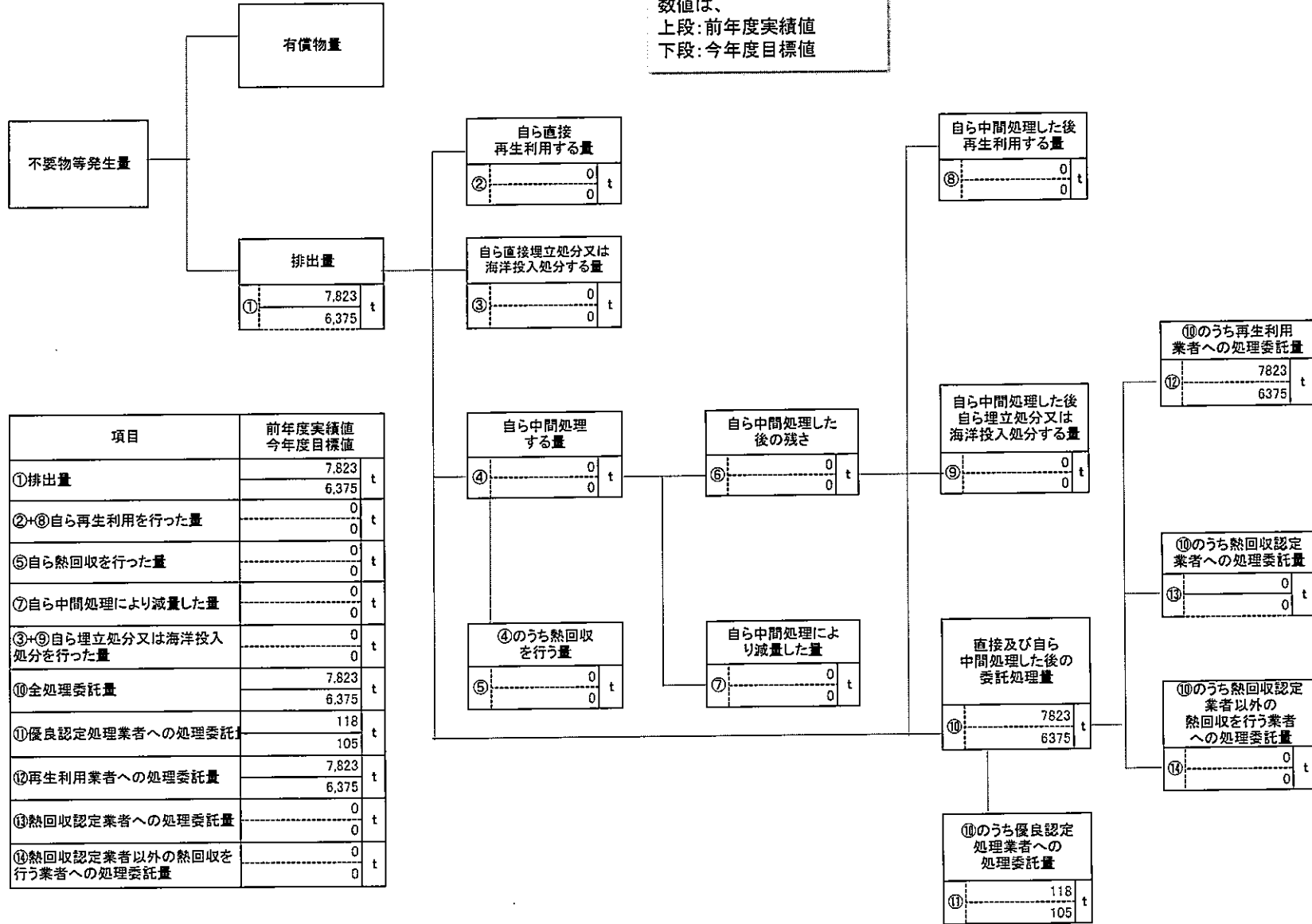
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(産業廃棄物の種類: 合計)

【別紙】今年度の計画

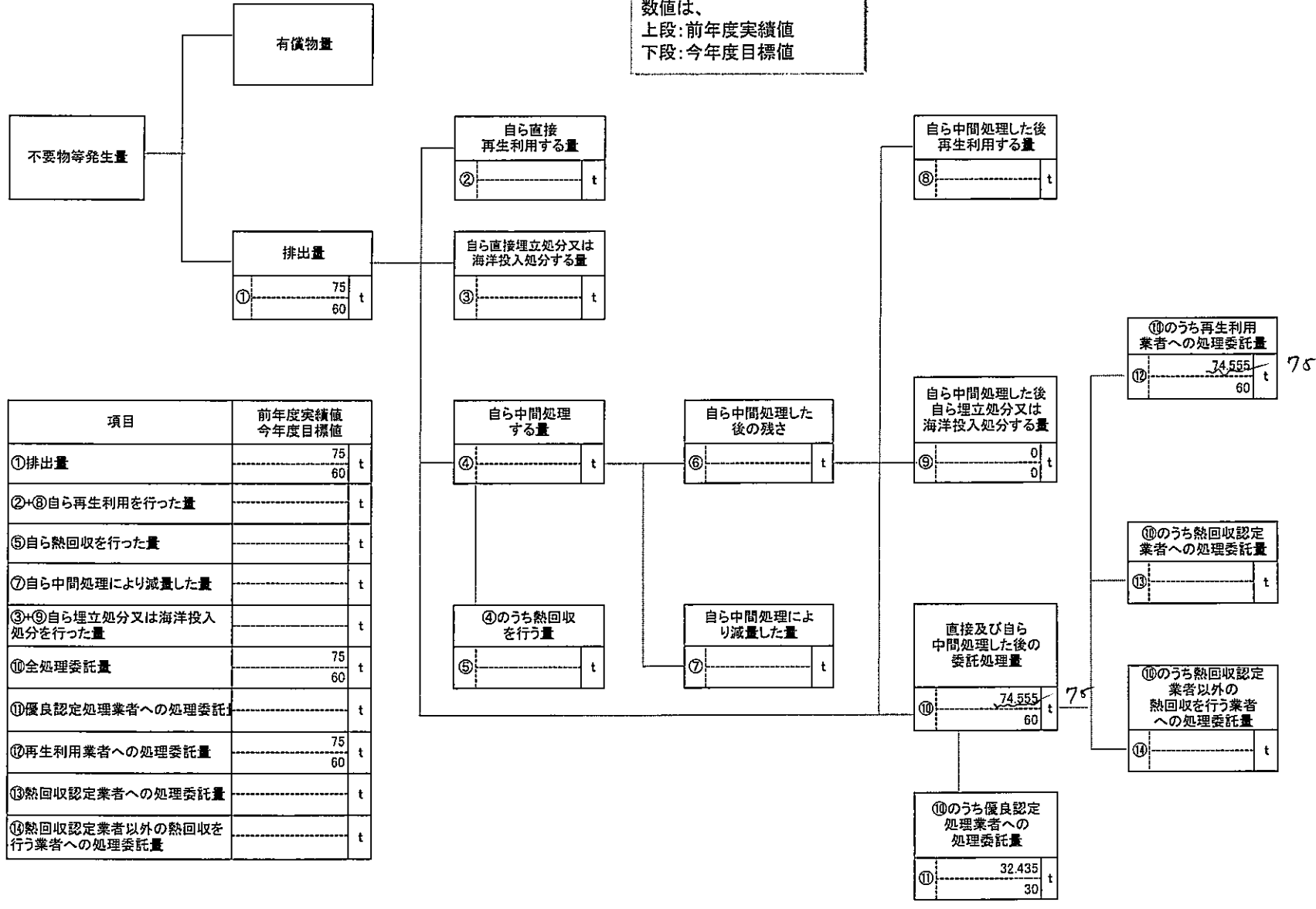
数値は、  
 上段: 前年度実績値  
 下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

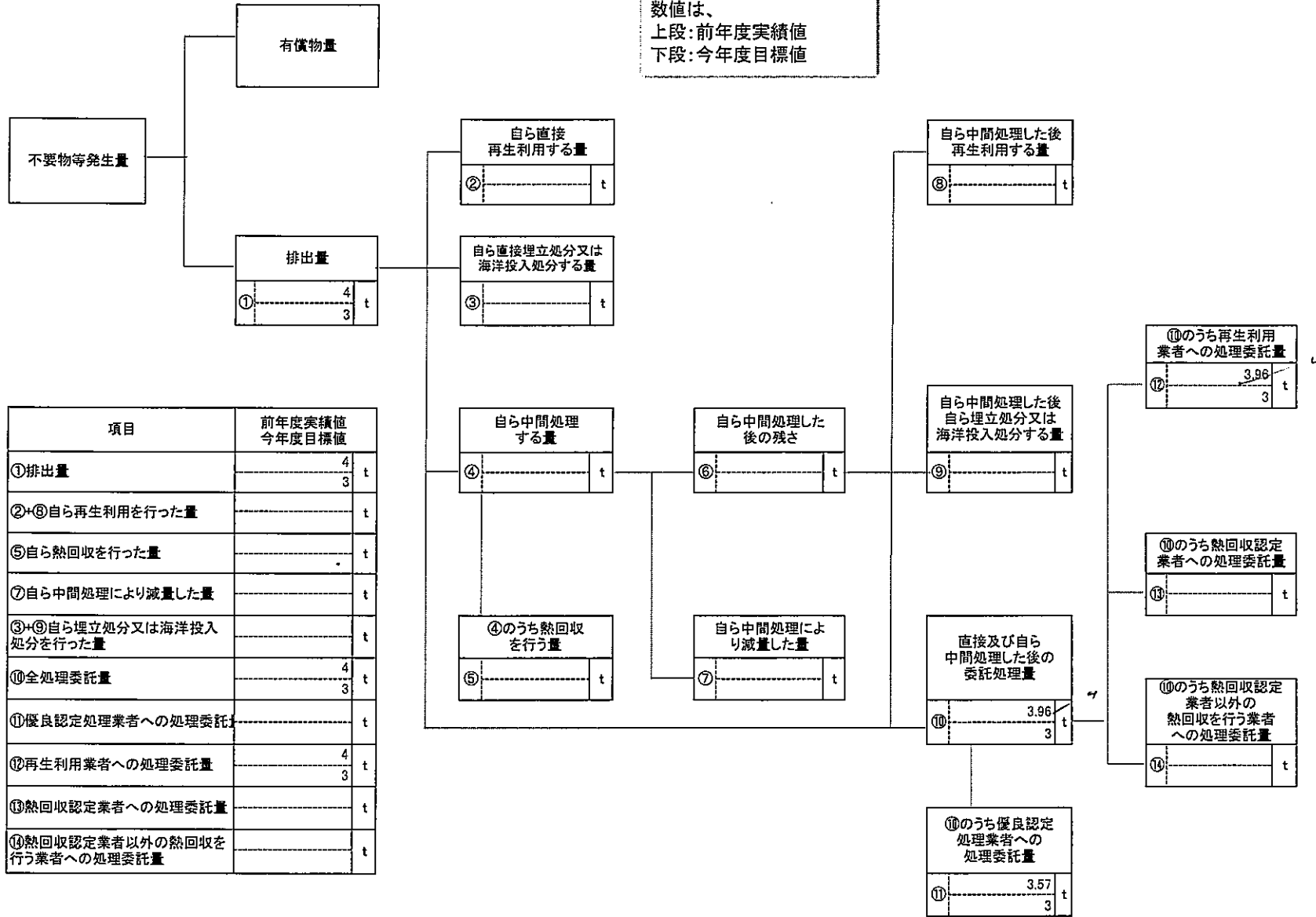




(産業廃棄物の種類: 紙くず)

【別紙】今年度の計画

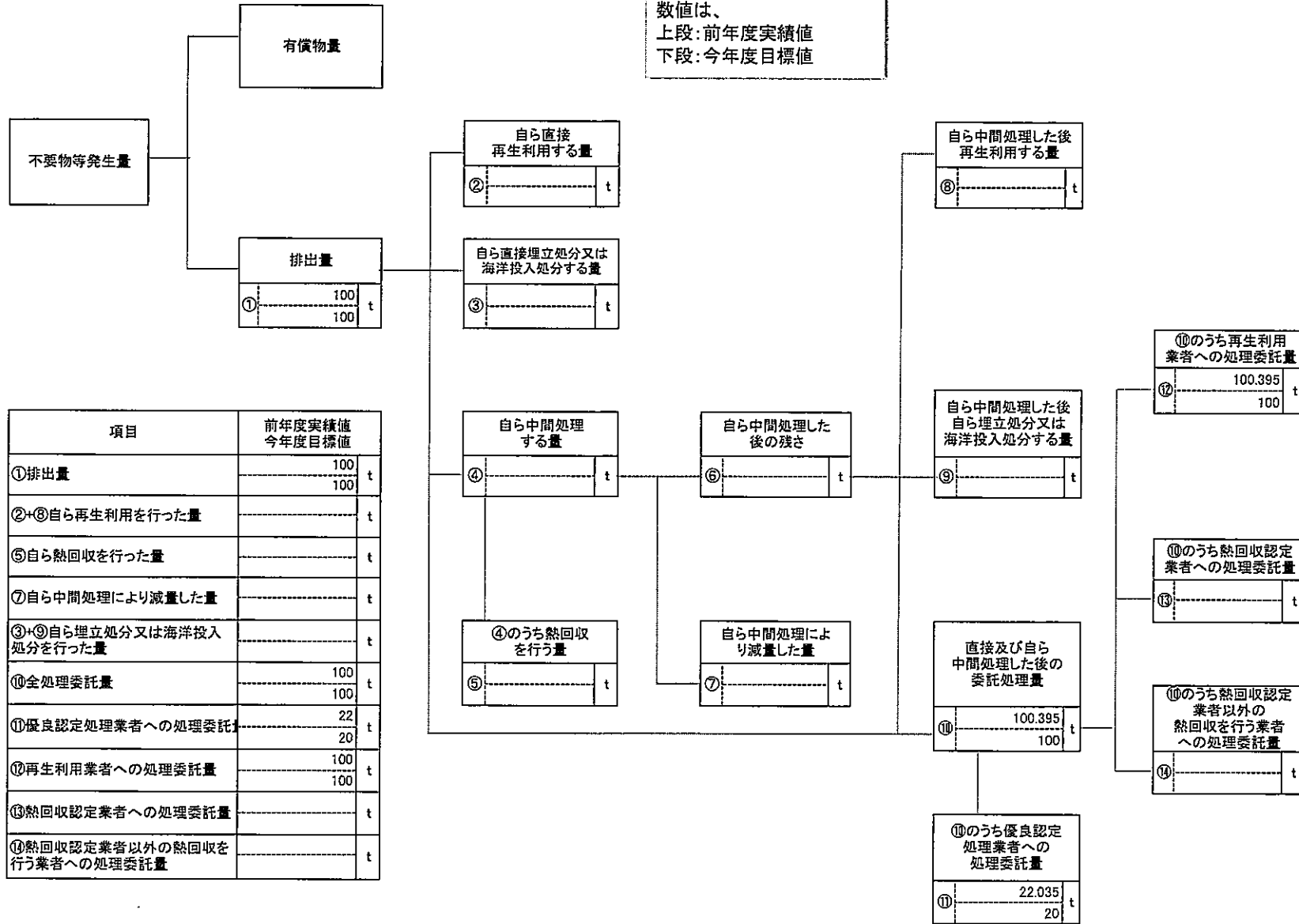
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 木くず)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

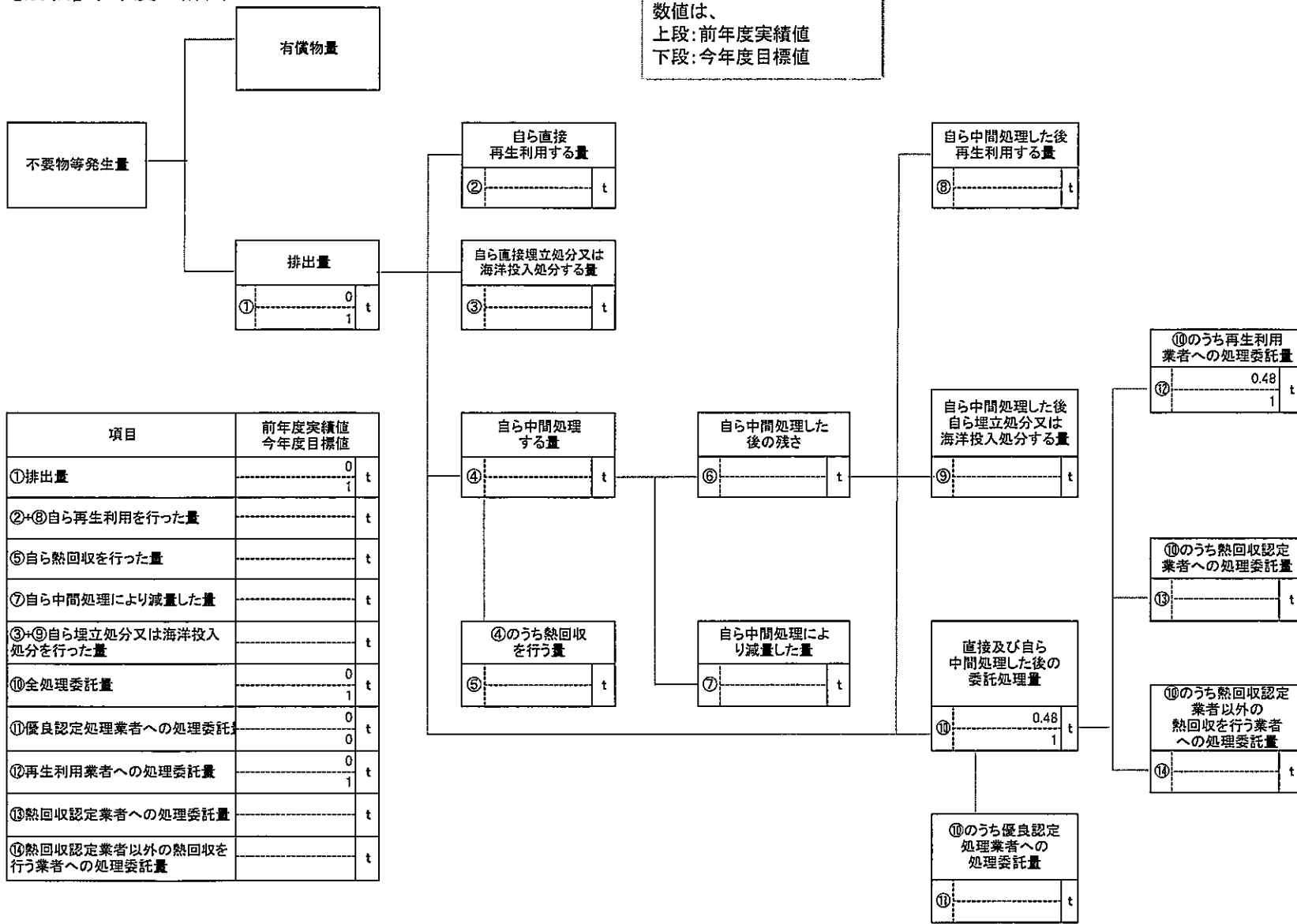


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	100	100
②+③自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	100	100
⑩優良認定処理業者への処理委託量	22	20
⑩再生利用業者への処理委託量	100	100
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

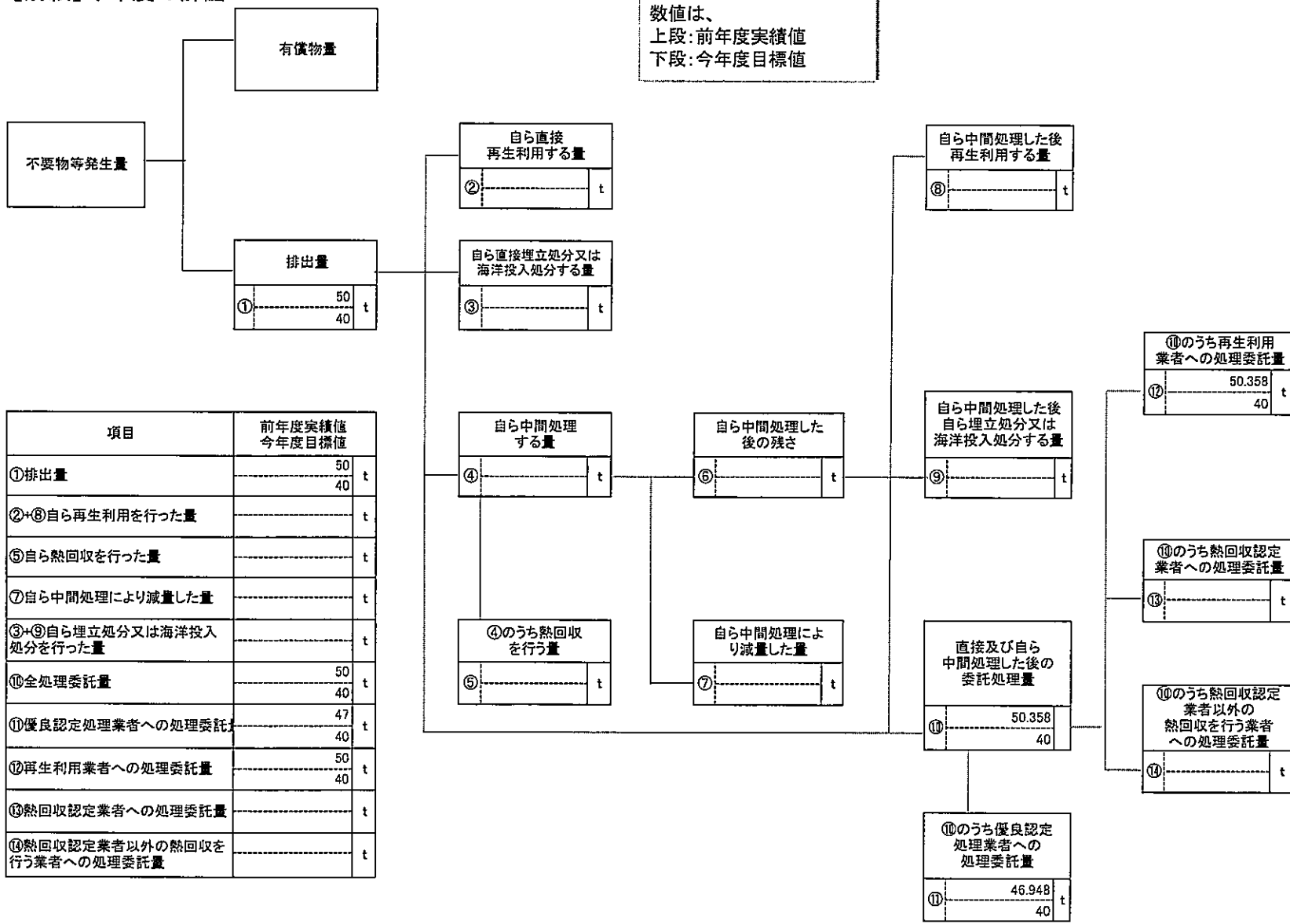


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0 t	t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	0 t	t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
⑩再生利用業者への処理委託量	0 t	t
⑩熱回収認定業者への処理委託量		t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

【別紙】今年度の計画

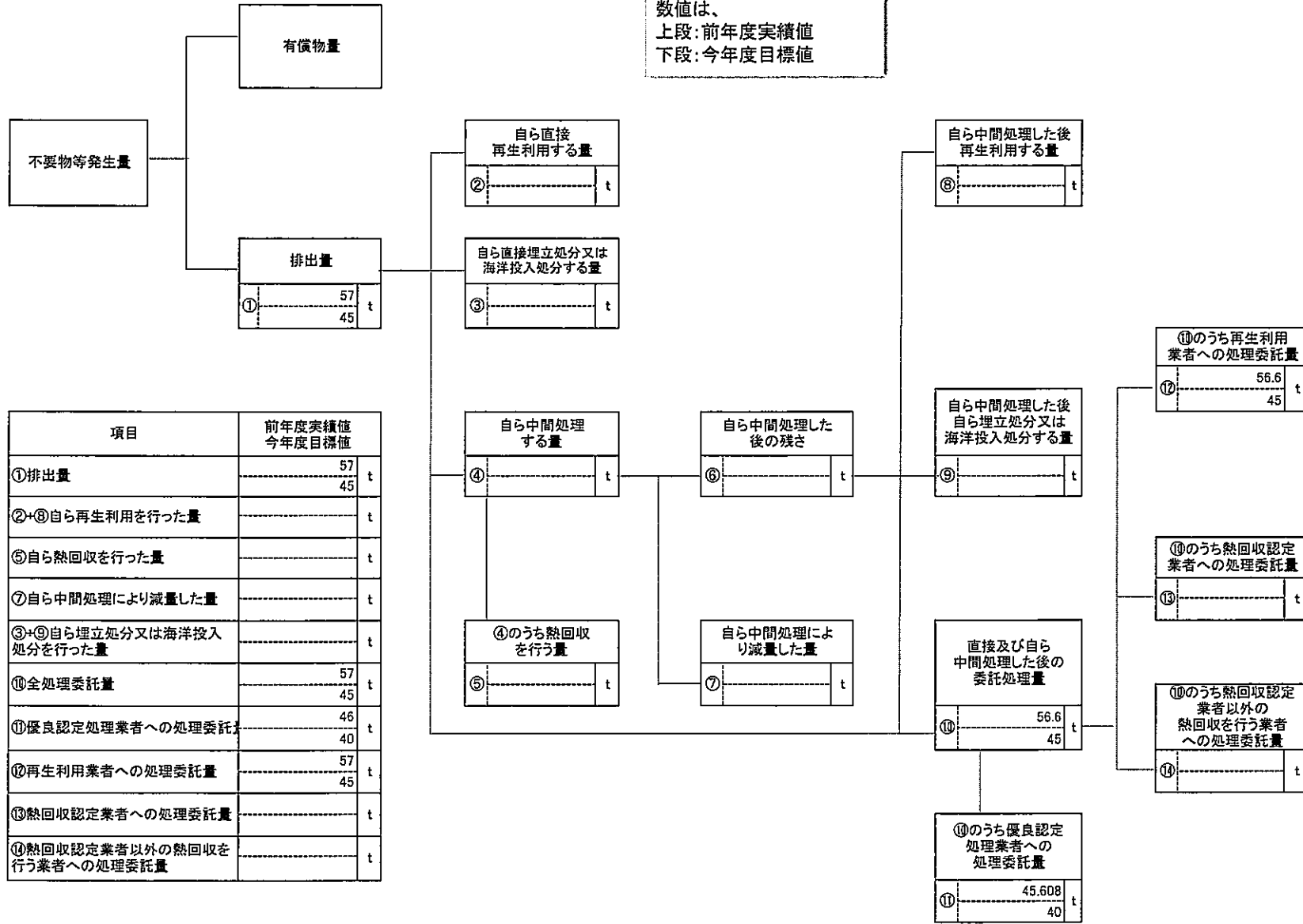
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート及び陶器くず)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段:前年度実績値  
下段:今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	57 t	45 t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	57 t	45 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	46 t	40 t
⑫再生利用業者への処理委託量	57 t	45 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		t
⑪	45.608	40

⑩のうち再生利用業者への処理委託量		t
⑫	56.6	45

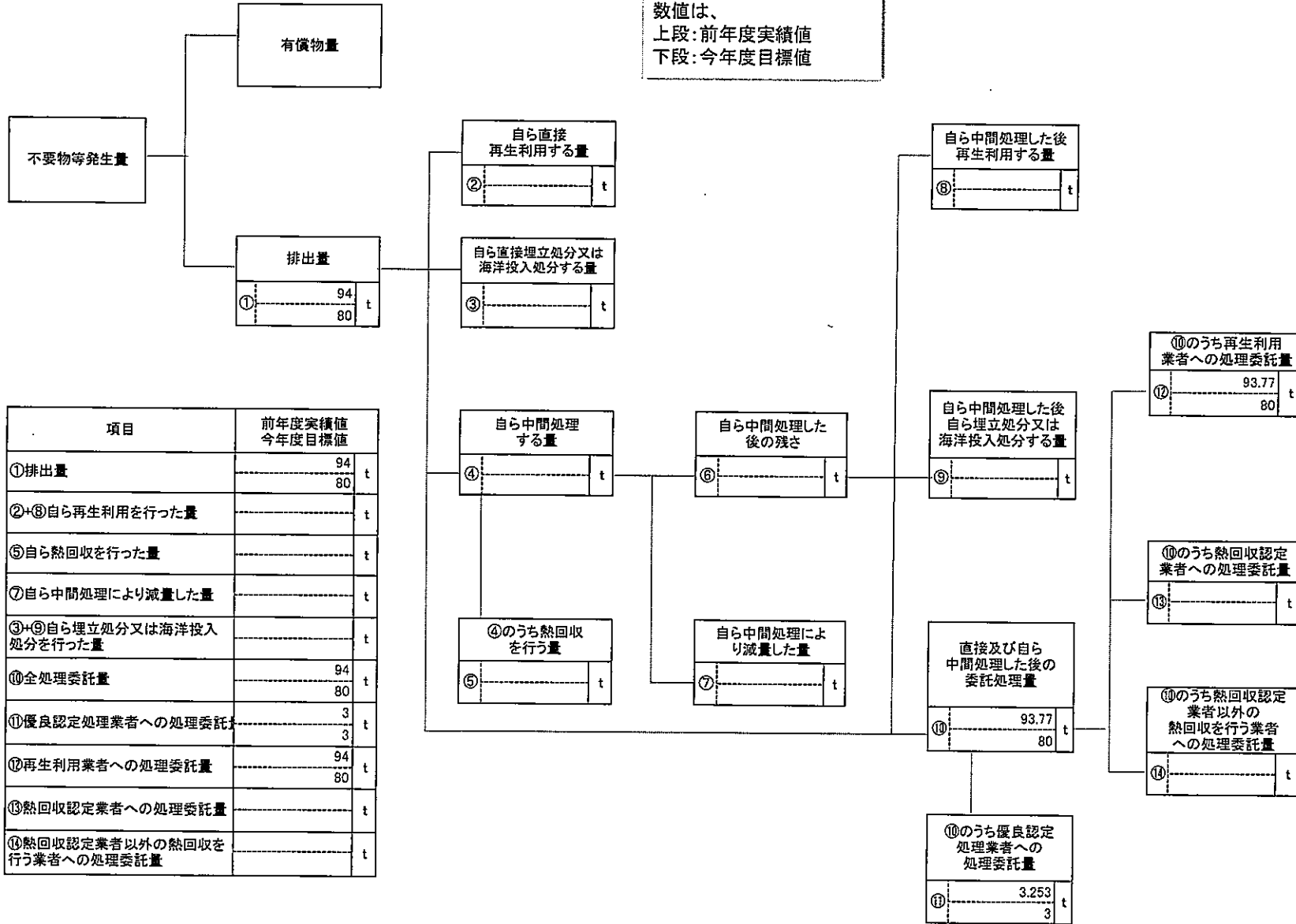
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
⑬		t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
⑭		t

(産業廃棄物の種類: 石膏ボード)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



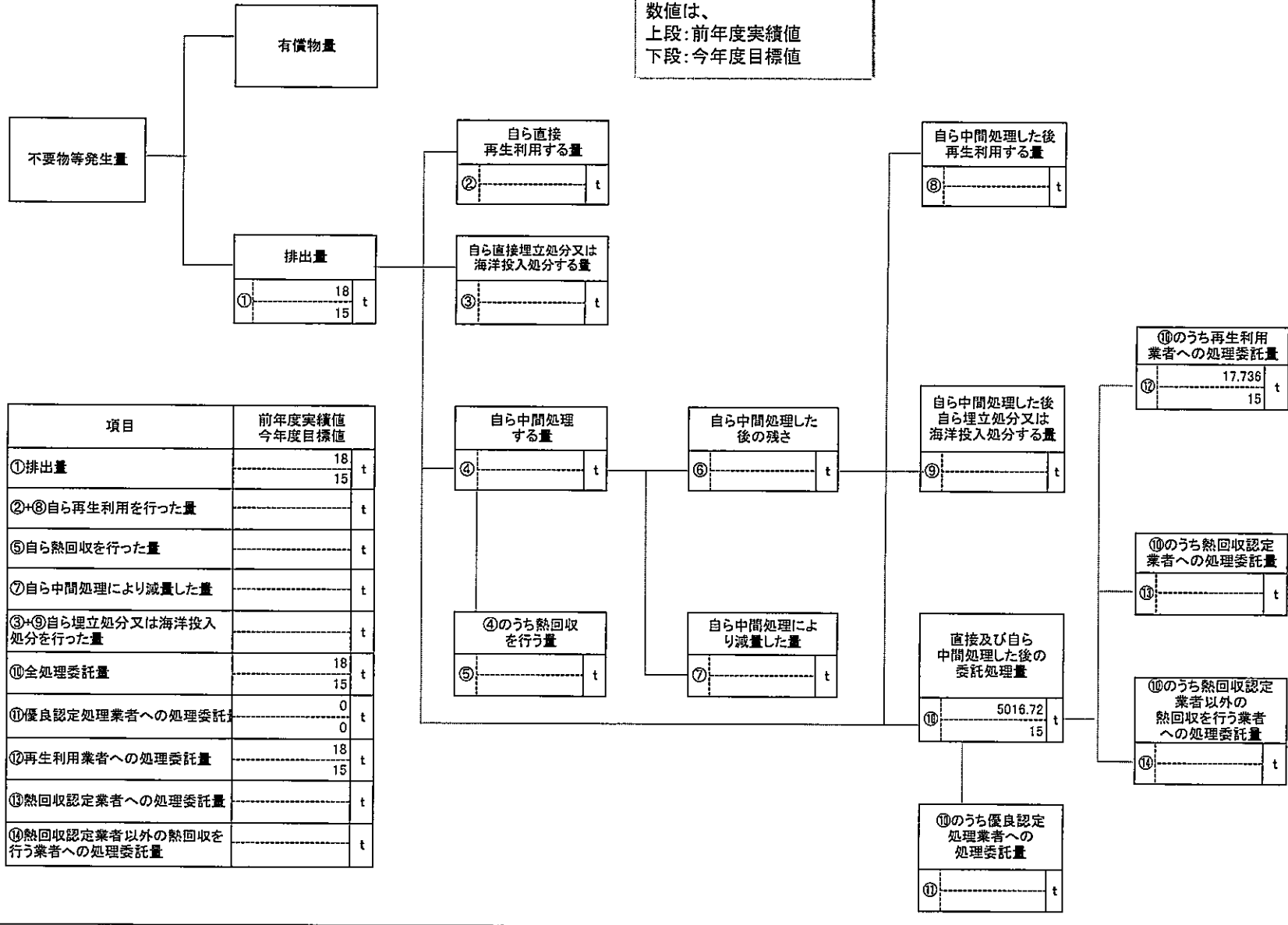
項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	94 t	80 t
②+③自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	94 t	80 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3 t	3 t
⑫再生利用者への処理委託量	94 t	80 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		t
⑪	3.253	3

(産業廃棄物の種類: がれき類(工作物の新築))

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段:前年度実績値  
下段:今年度目標値



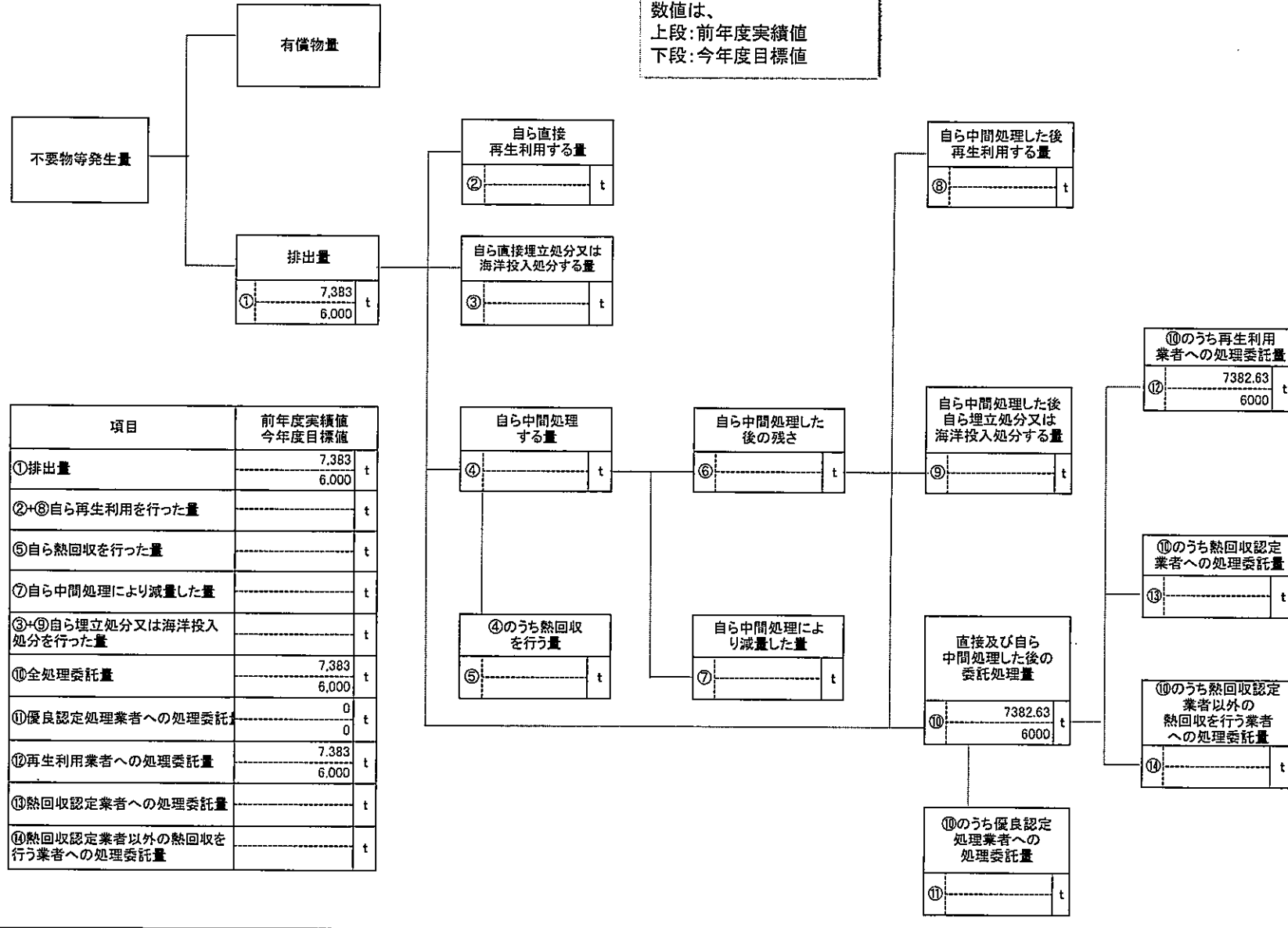
項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	18 t	15 t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	18 t	15 t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
⑩再生利用業者への処理委託量	18 t	15 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		t
---------------------	--	---

(産業廃棄物の種類: コンクリート片)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



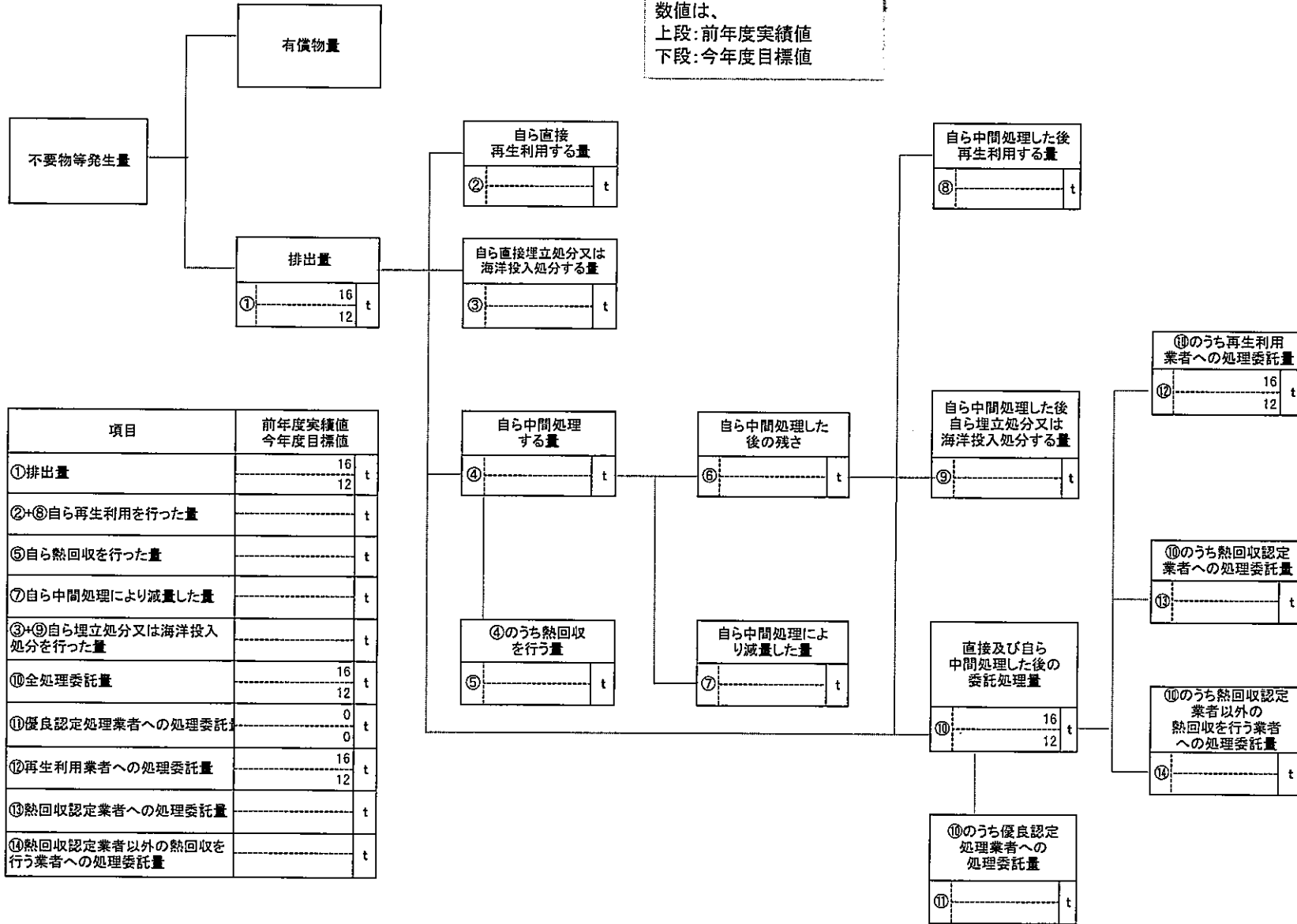
項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	7,383 t	6,000 t
②+③自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	7,383 t	6,000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	7,383 t	6,000 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		



(産業廃棄物の種類: アスファルト・コンクリート破片 )

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

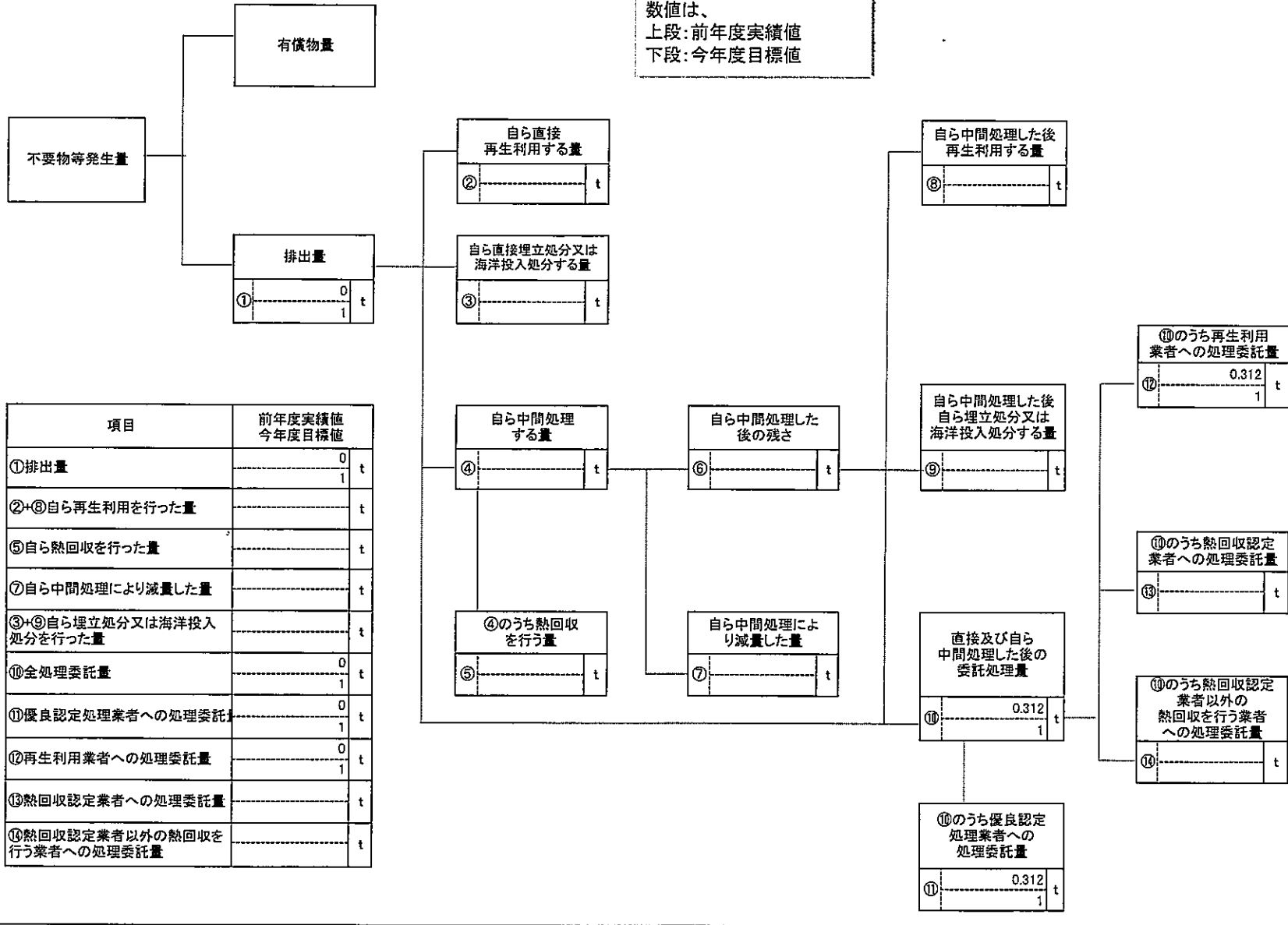


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	16	12
②+⑧自ラ再生利用を行った量		t
⑤自ラ熱回収を行った量		t
⑦自ラ中間処理により減量した量		t
③+⑨自ラ埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	16	12
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	16	12
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

(産業廃棄物の種類: 管理型混合廃棄物)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0	1
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	0	1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	1
⑫再生利用業者への処理委託量	0	1
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

不要物等発生量

有償物量

排出量  
① 0  
1 t

自ら直接再生利用する量  
② \_\_\_\_\_ t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量  
③ \_\_\_\_\_ t

自ら中間処理する量  
④ \_\_\_\_\_ t

④のうち熱回収を行う量  
⑤ \_\_\_\_\_ t

自ら中間処理した後の残さ  
⑥ \_\_\_\_\_ t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ \_\_\_\_\_ t

自ら中間処理した後の再生利用する量  
⑧ \_\_\_\_\_ t

自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分する量  
⑨ \_\_\_\_\_ t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量  
⑩ 0.312  
1 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.312  
1 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 0.312  
1 t

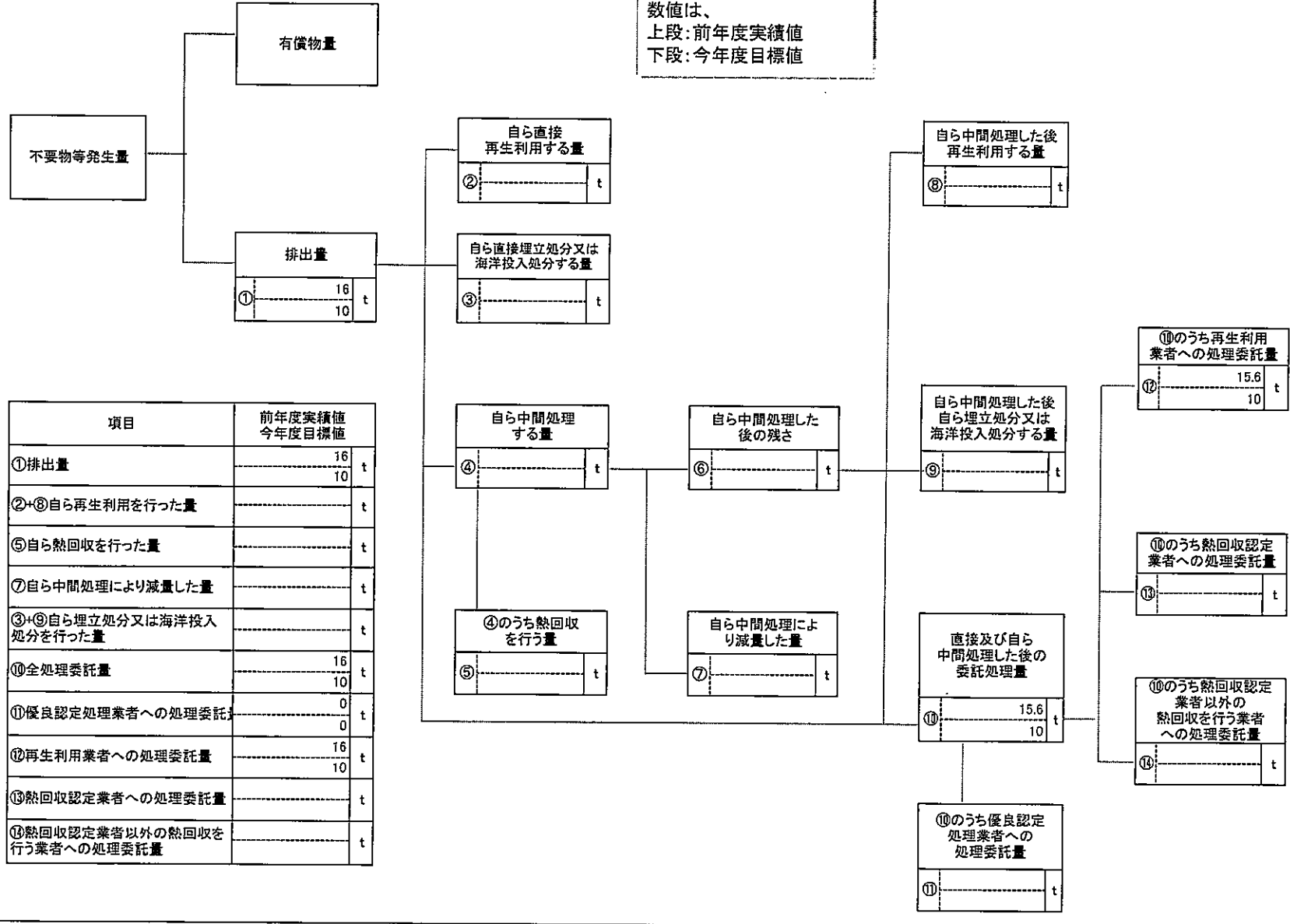
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ \_\_\_\_\_ t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量  
⑭ \_\_\_\_\_ t

(産業廃棄物の種類: 石綿含ガラス・コンクリート及び陶器くず)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

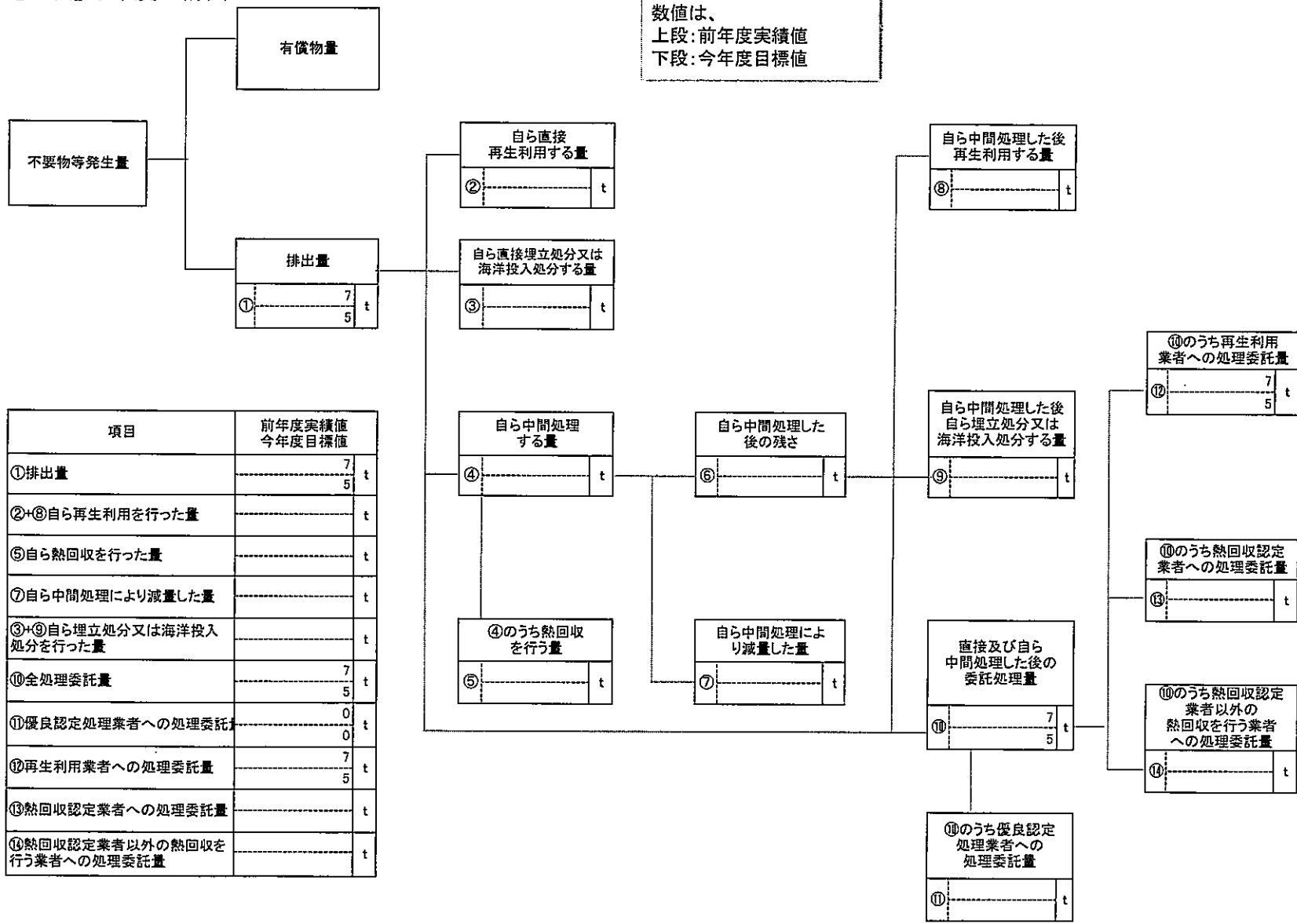


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	16	10
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	16	10
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	16	10
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

(産業廃棄物の種類: 石綿含廃プラスチック)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

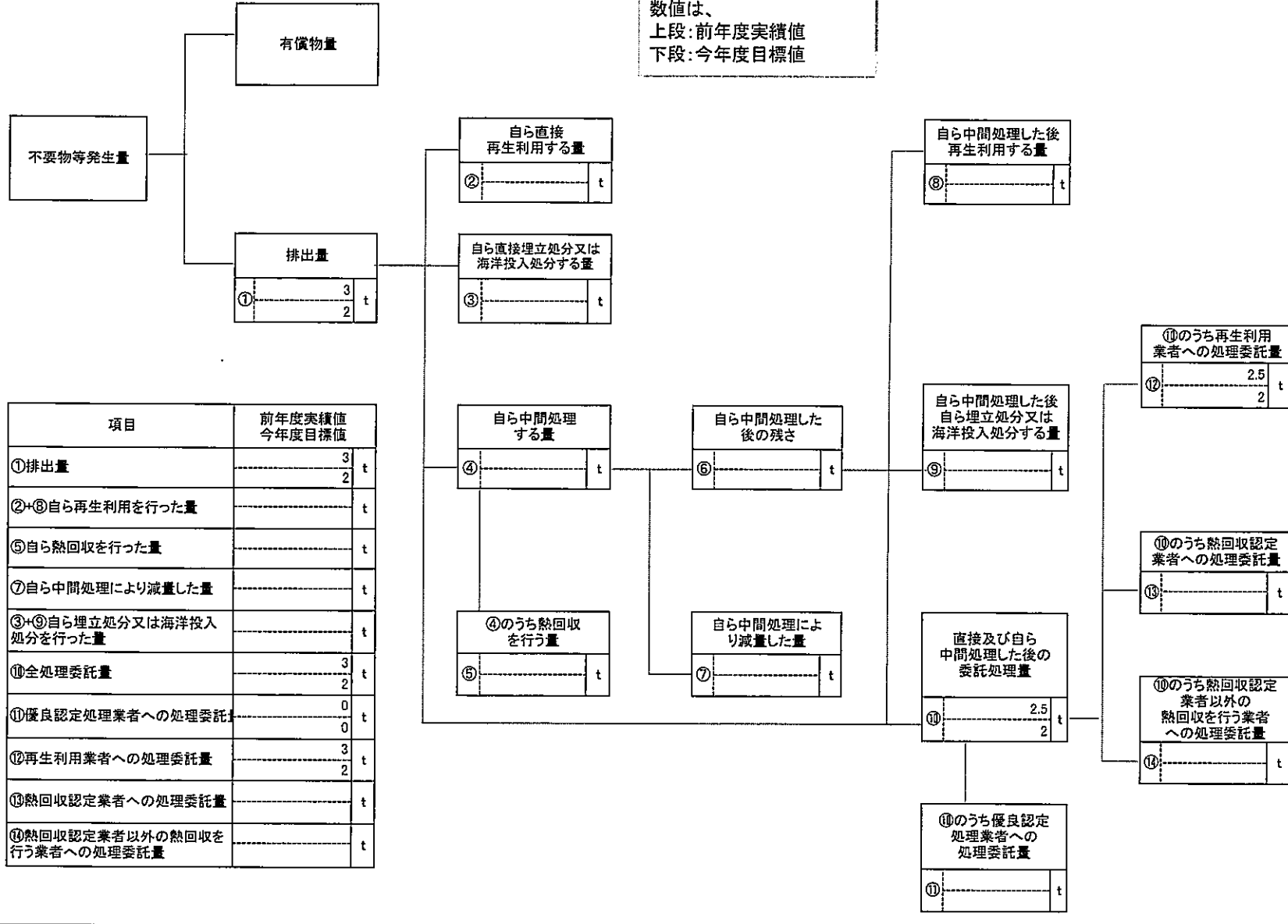


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	7 t	5 t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	7 t	5 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	7 t	5 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

(産業廃棄物の種類: 石綿含がれき類)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段:前年度実績値  
下段:今年度目標値

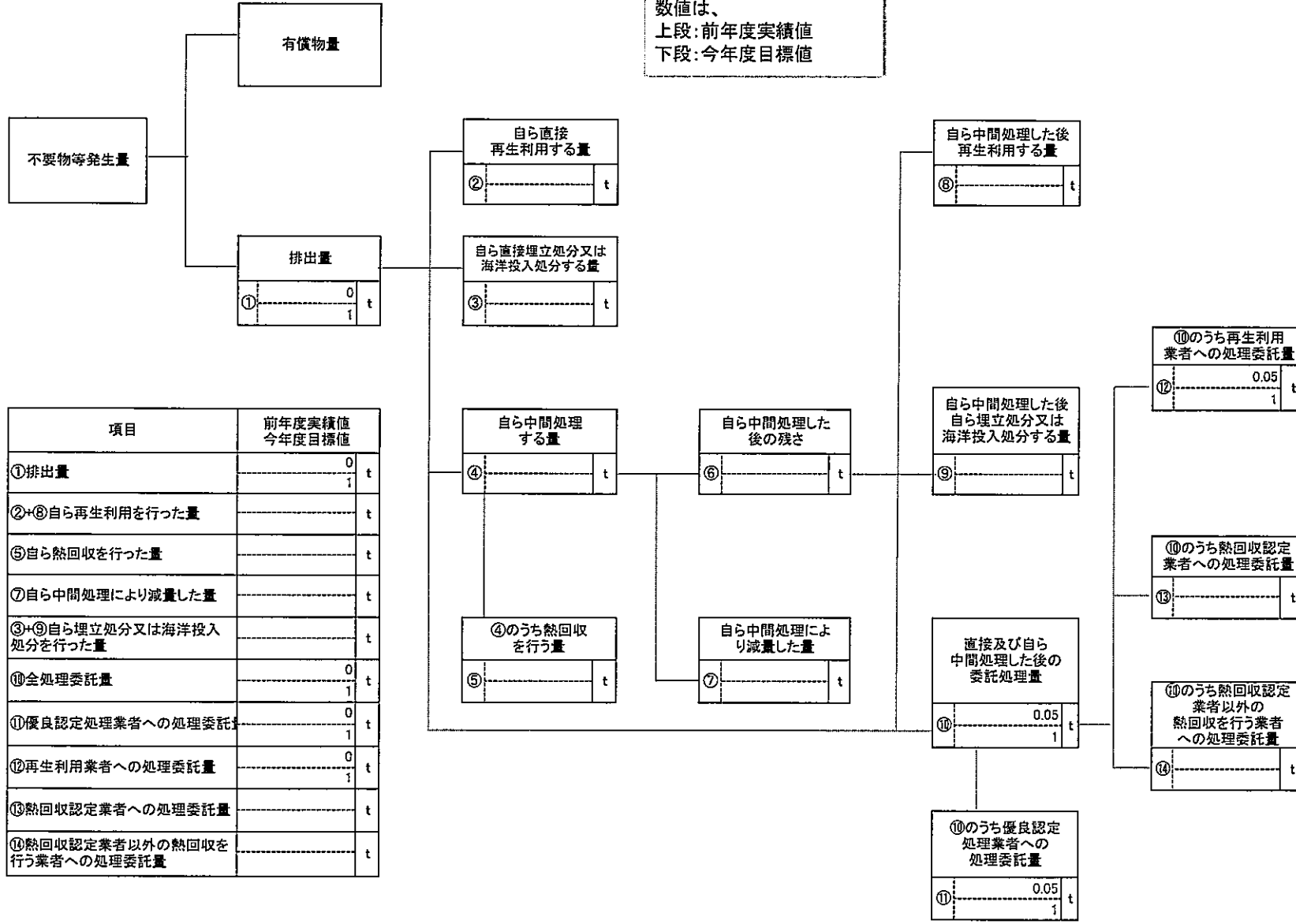


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	3	2
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	3	2
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0	0
⑫再生利用者への処理委託量	3	2
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

(産業廃棄物の種類: 蛍光灯)

【別紙】今年度の計画

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0	1
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	0	1
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0	1
⑩再生利用者への処理委託量	0	1
⑩熱回収認定業者への処理委託量		t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t